

「エネルギー」を、木でつくろう。

「木」という資源をムダなく使うと、電力も、地域の活力も生まれます。

森林の手入れで出る間伐材や、木造住宅を解体した後の廃材。これらは、ごみではありません。再利用すると、立派な資源になるのです。たとえば、このような木質資源などを燃料に電力を生み出す木質バイオマス発電は、天候に影響されず、安定供給できる再生可能エネルギーとして期待されています。しかも、森林の近くに発電所をつくることは、地域の雇用を生み、地域経済の活性化にもつながる。森が持つチカラをきちんと余すところなく使うことで、森のチカラが、私たちの暮らしを支えるエネルギーになっていくんですね。



未来を、
木でつくろう。

木質バイオマス発電って？ CO₂の問題は？
詳しい解説はこちらへどうぞ。

住友林業 未来を木で  <https://sfc.jp/cm/mirai/>

木と生きる幸福

 住友林業